

(第29回)
令和5年度
安全衛生大会

TOKO 東光鉄工株式会社

経営理念

高い生産性

広い社会性

深い人間性

社訓

誠実 信用 信賴 創造 挑戦

行動指針

お客様第一主義の経営

透明性の高い経営

全員参加の経営

社員と共に躍進する経営

有言実行の経営

東光鉄工企業使命感

高度な技術と創造力で
社会の繁栄に貢献する
東光鉄工株式会社

令和5年度 基調

志
心

(第29回)
令和5年度
安全衛生大会

TOKO 東光鉄工株式会社

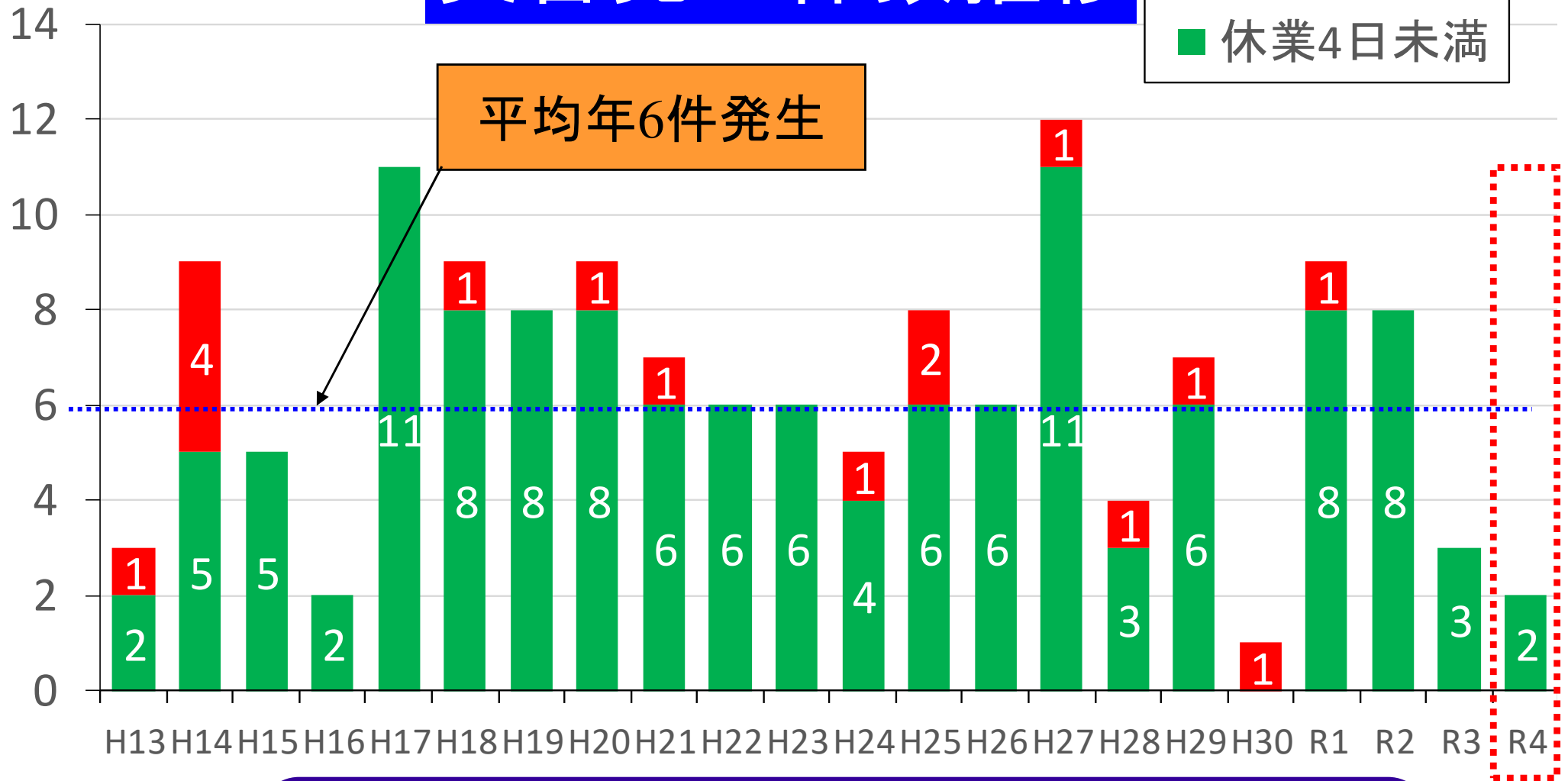
災害発生状況

(H13.6～R5.5)

統計22年間

災害発生件数推移

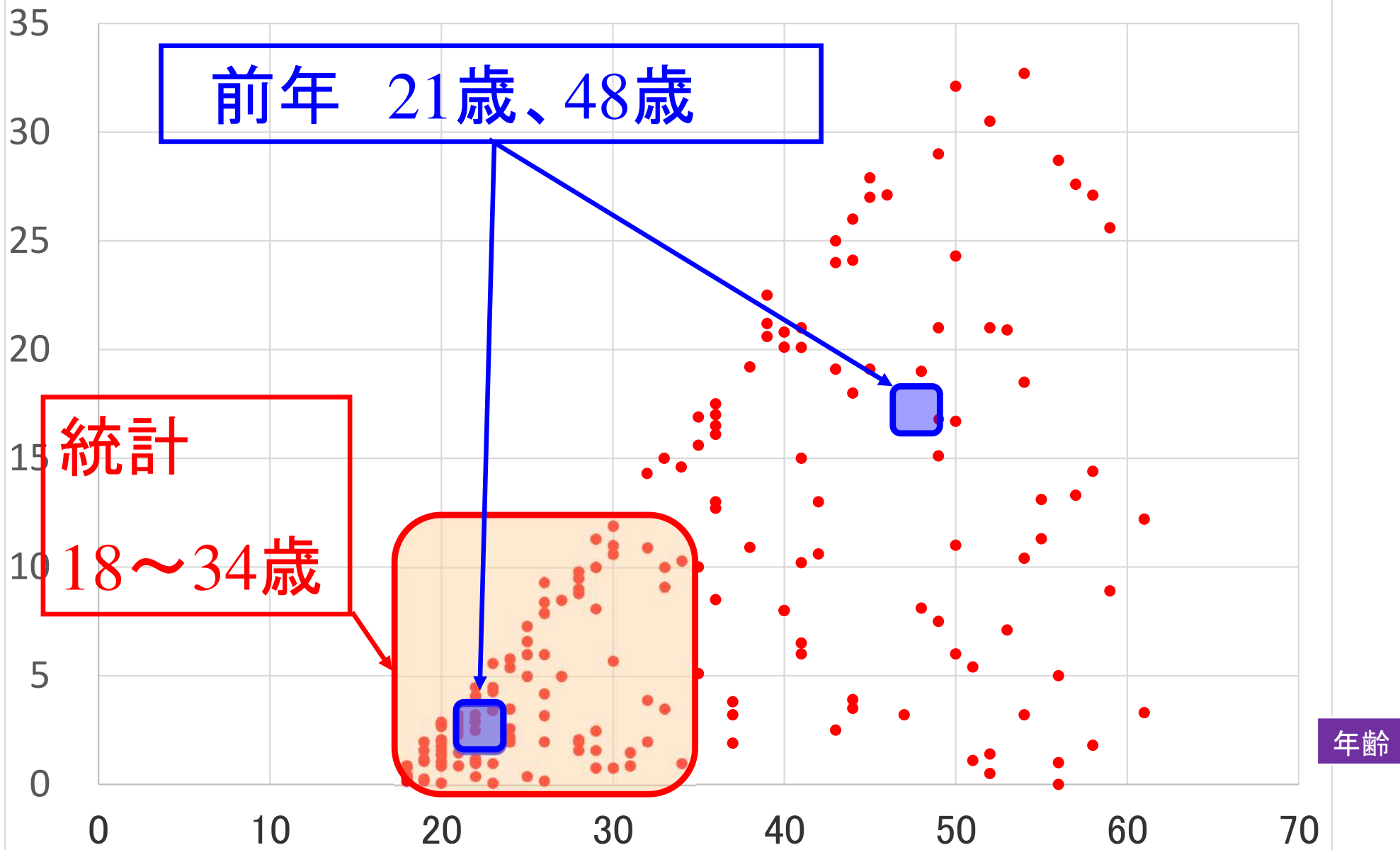
- 休業4日以上
- 休業4日未満



前年(R4.6~R5.5)災害2件発生

ベンダー1件、機械1件

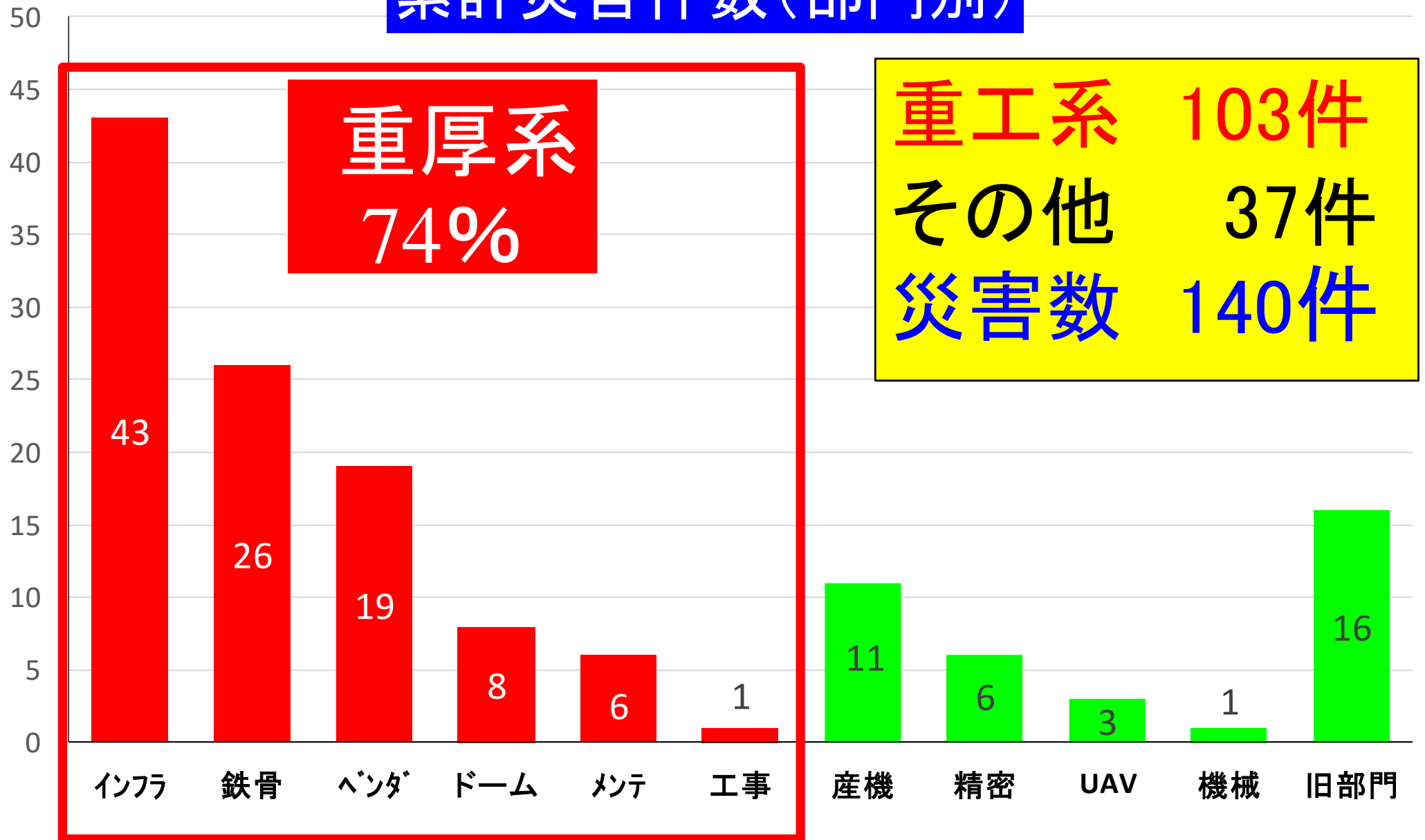
災害発生分布(年齢・勤続年数)



前年 被災者 年齢 21歳、48歳

前年 被災者 勤続年数 2年、17年

累計災害件数(部門別)

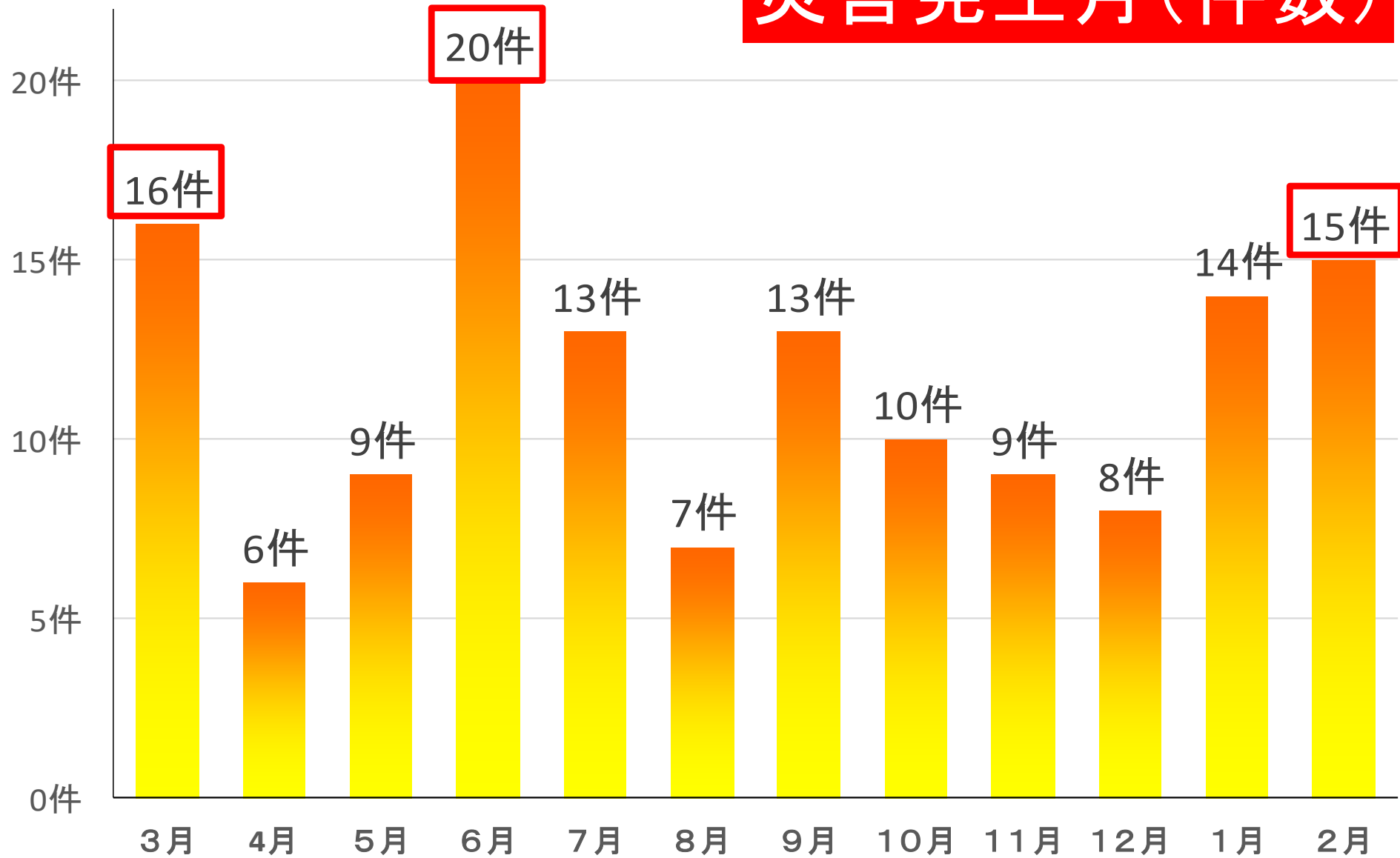


昨年

1件

1件

災害発生月（件数）

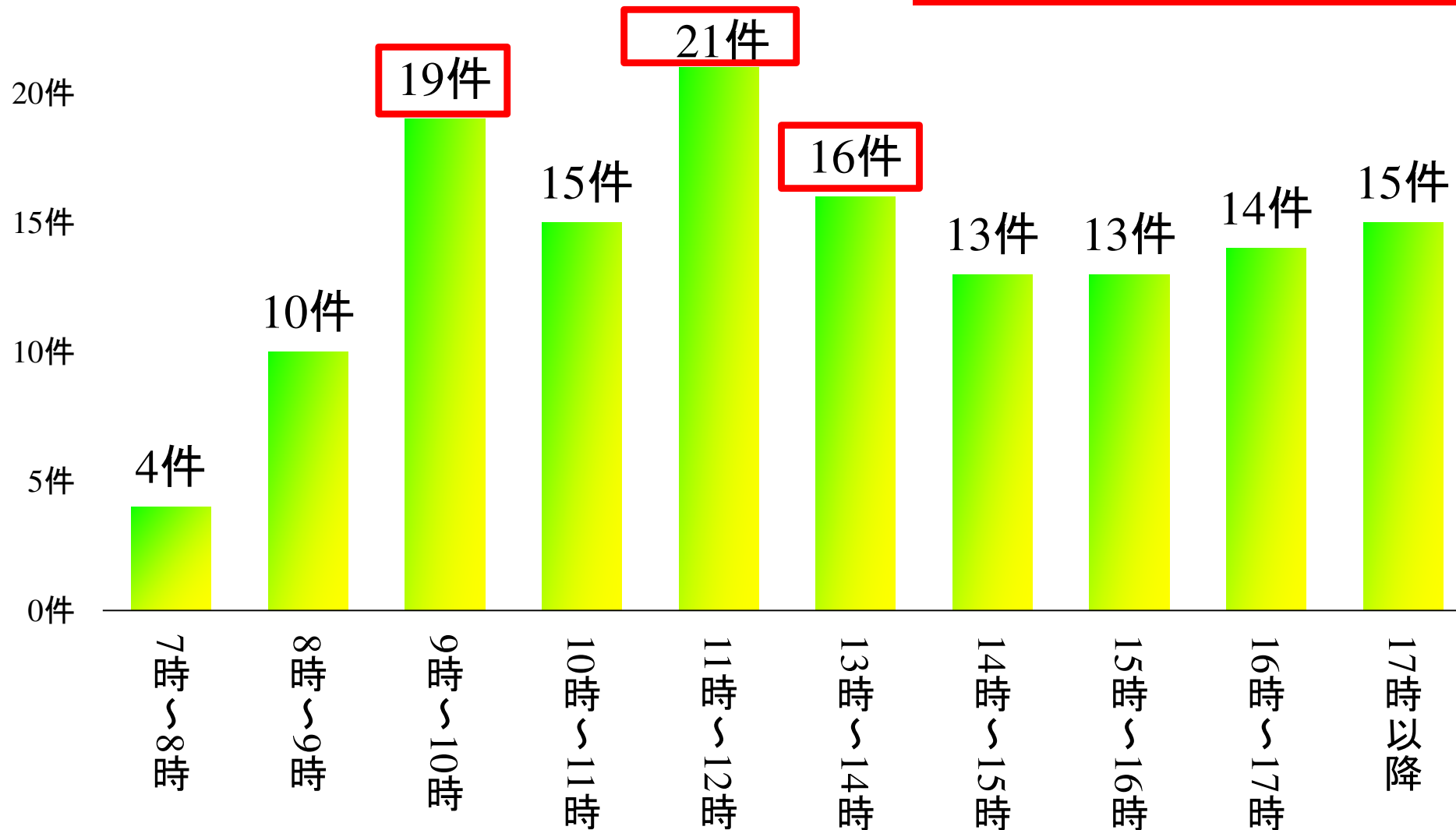


昨年

1件

1件

災害発生時間(件数)

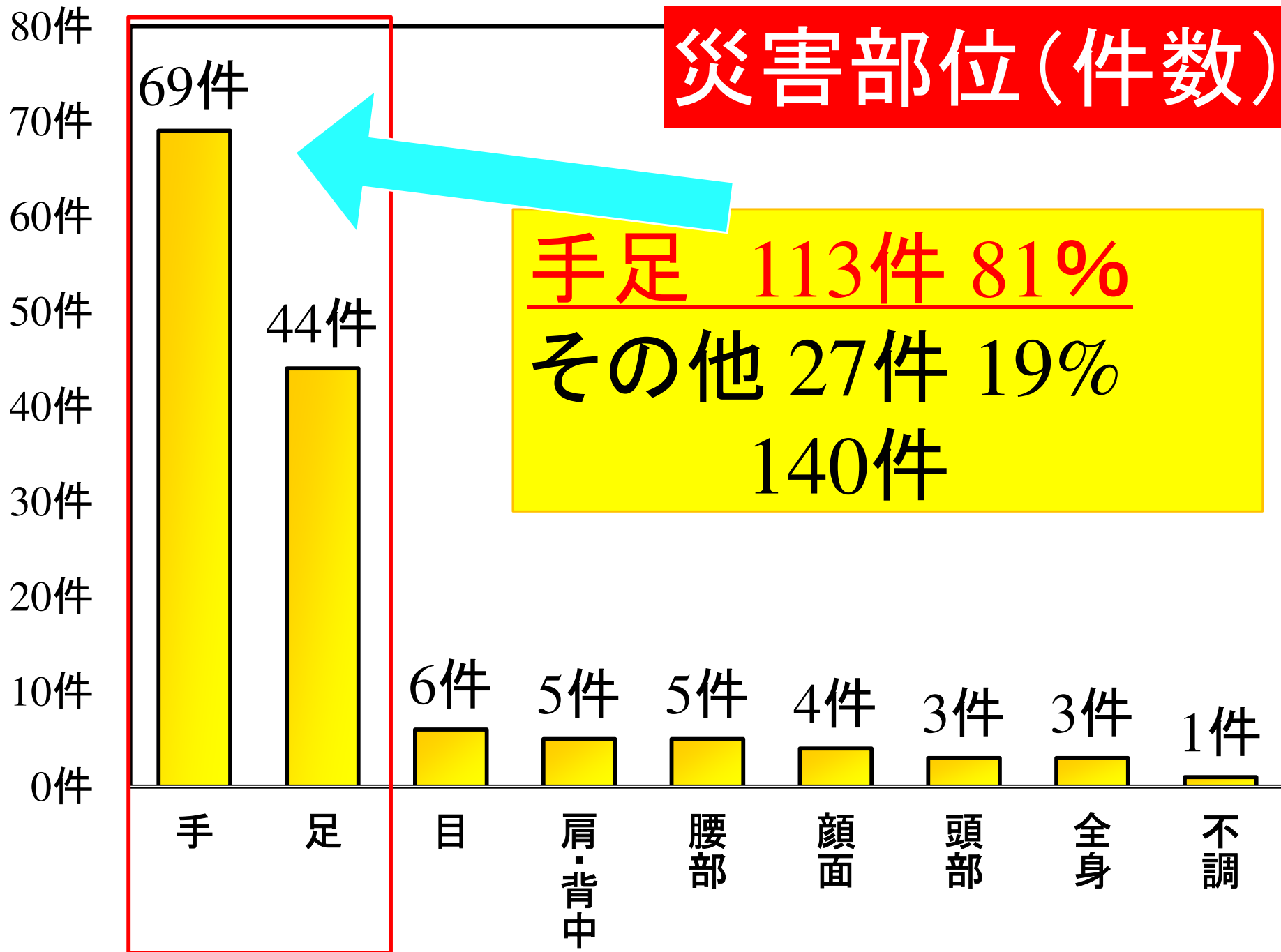


昨年

1件

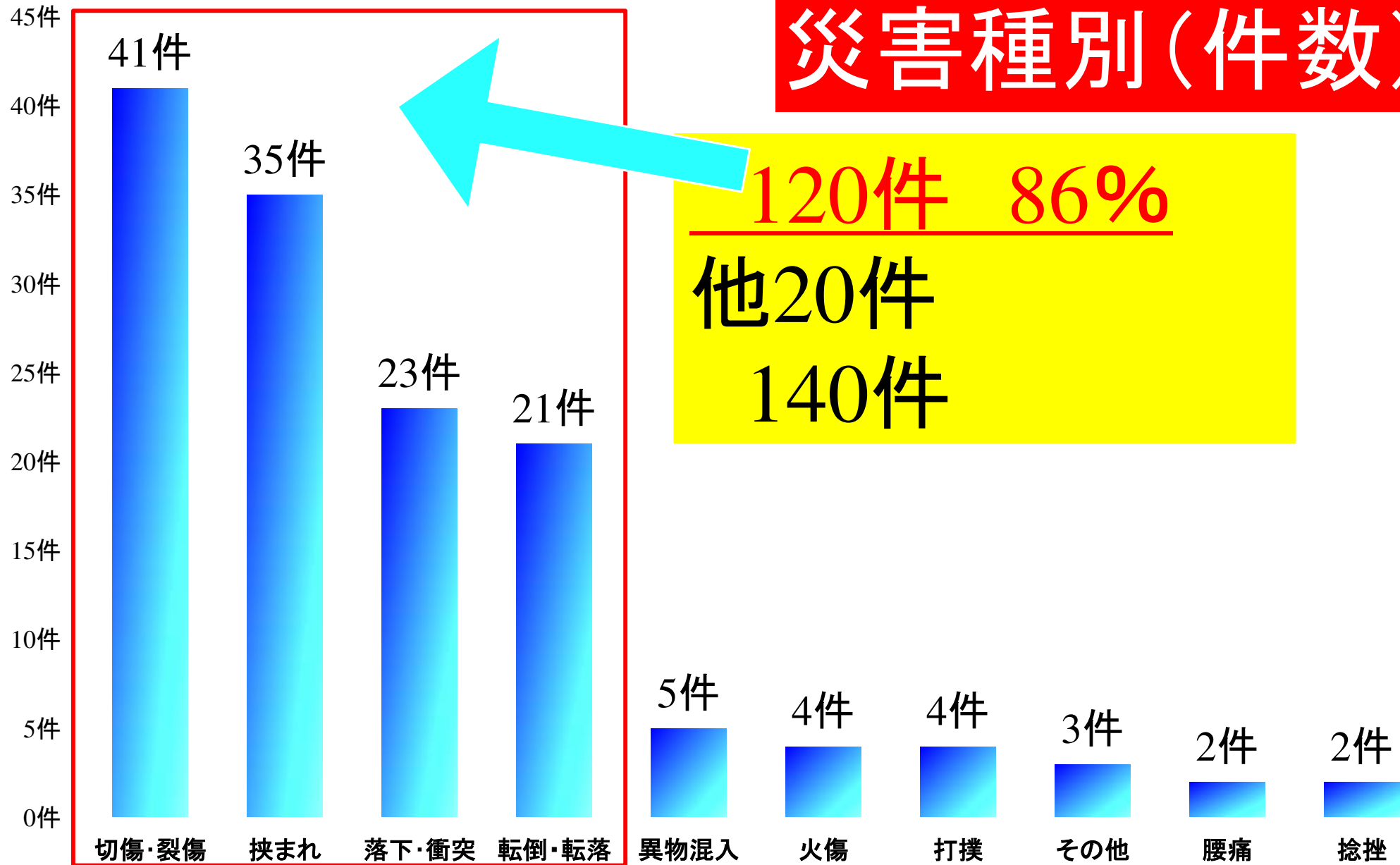
1件

災害部位（件数）



昨年 2件

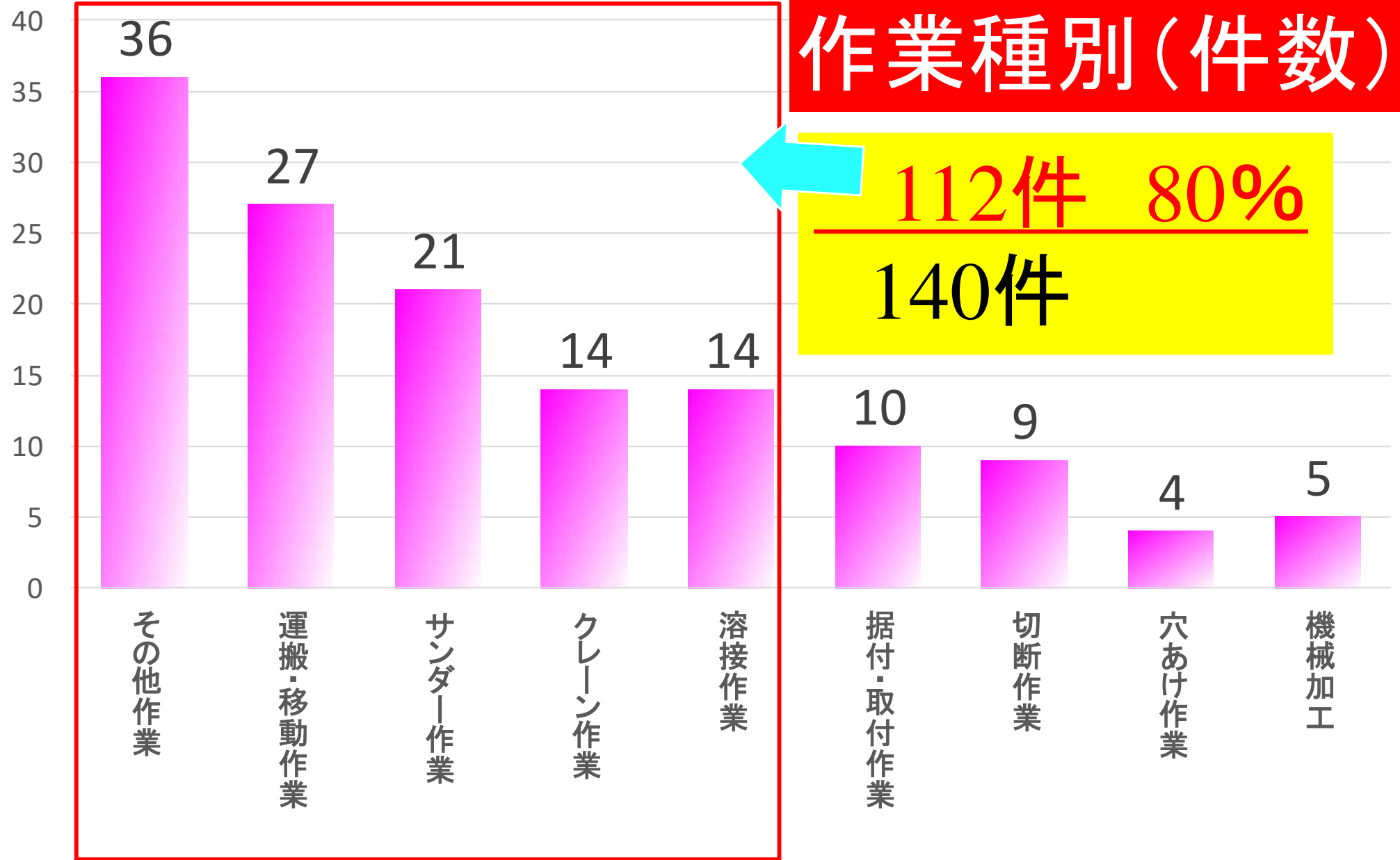
災害種別(件数)



昨年

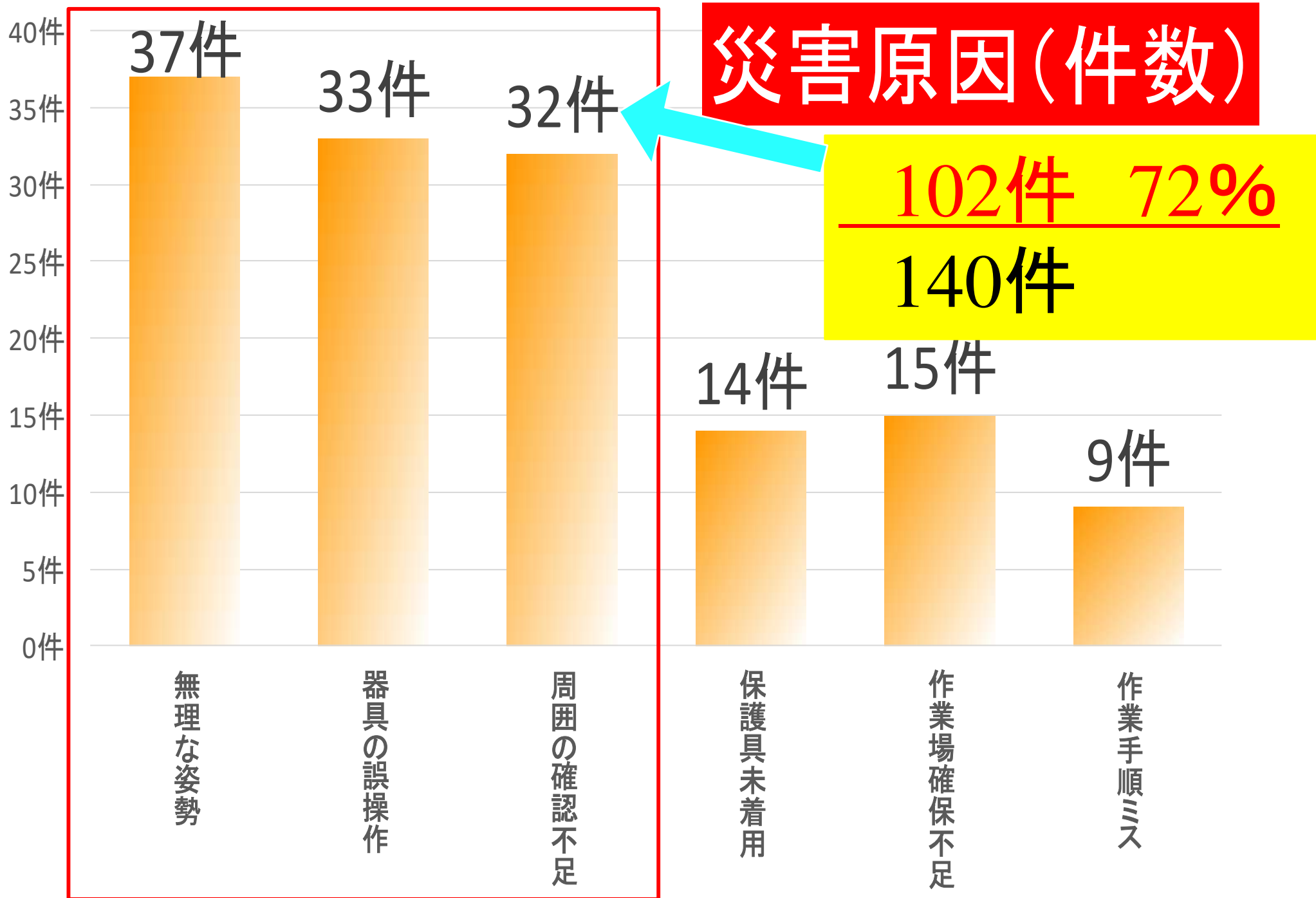
2件

作業種別(件数)



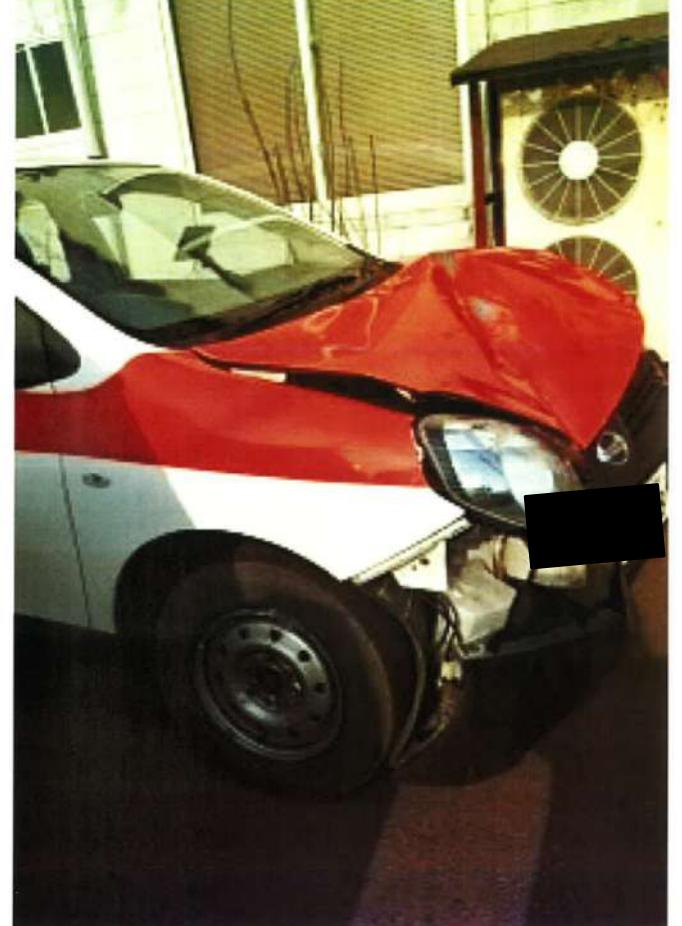
昨年 1件

1件

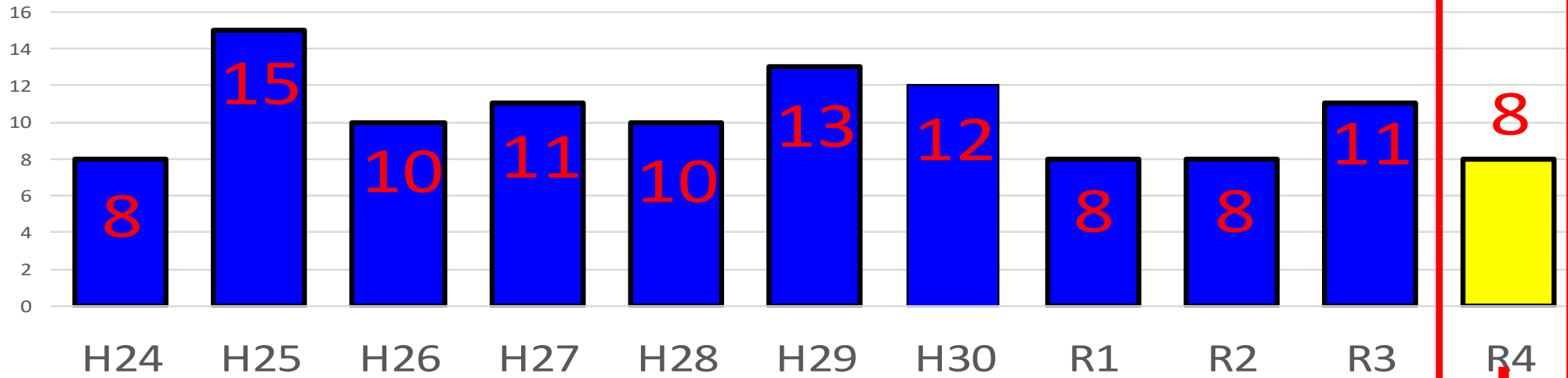


昨年 2件

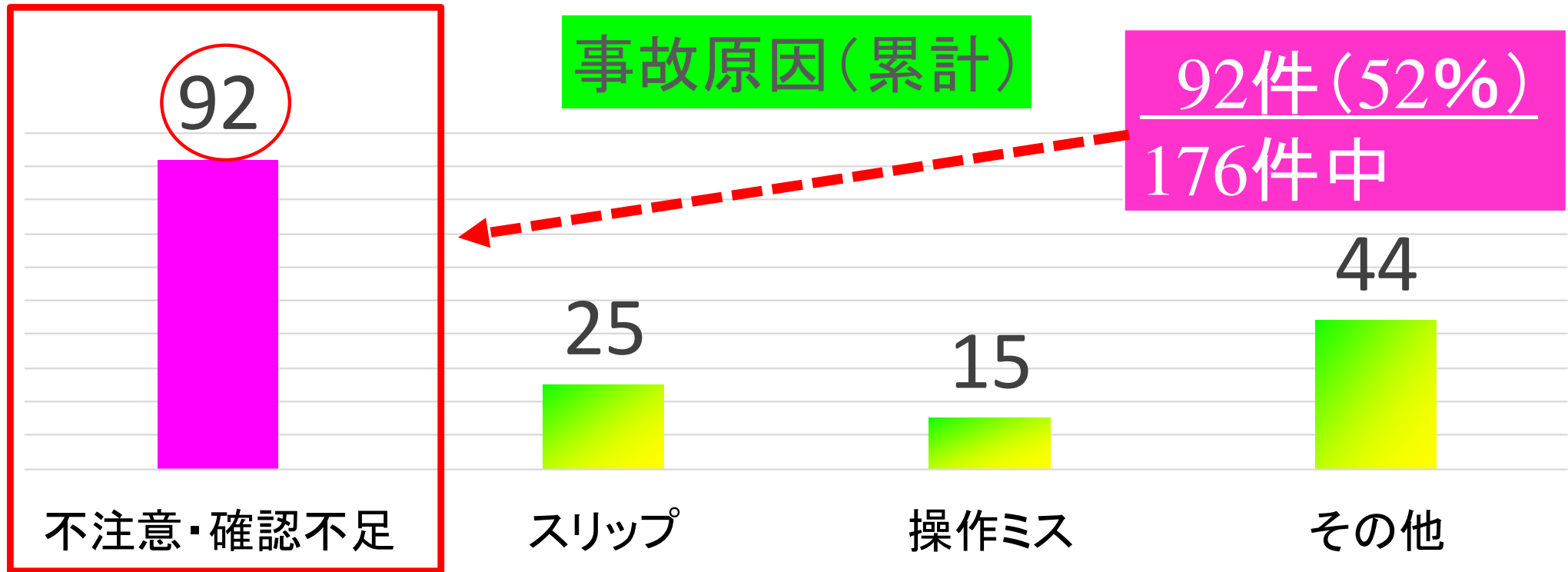
車両事故(統計)



会社車両 事故件数推移



確認不足不注意6件 飛び石1件 当て逃げ1件

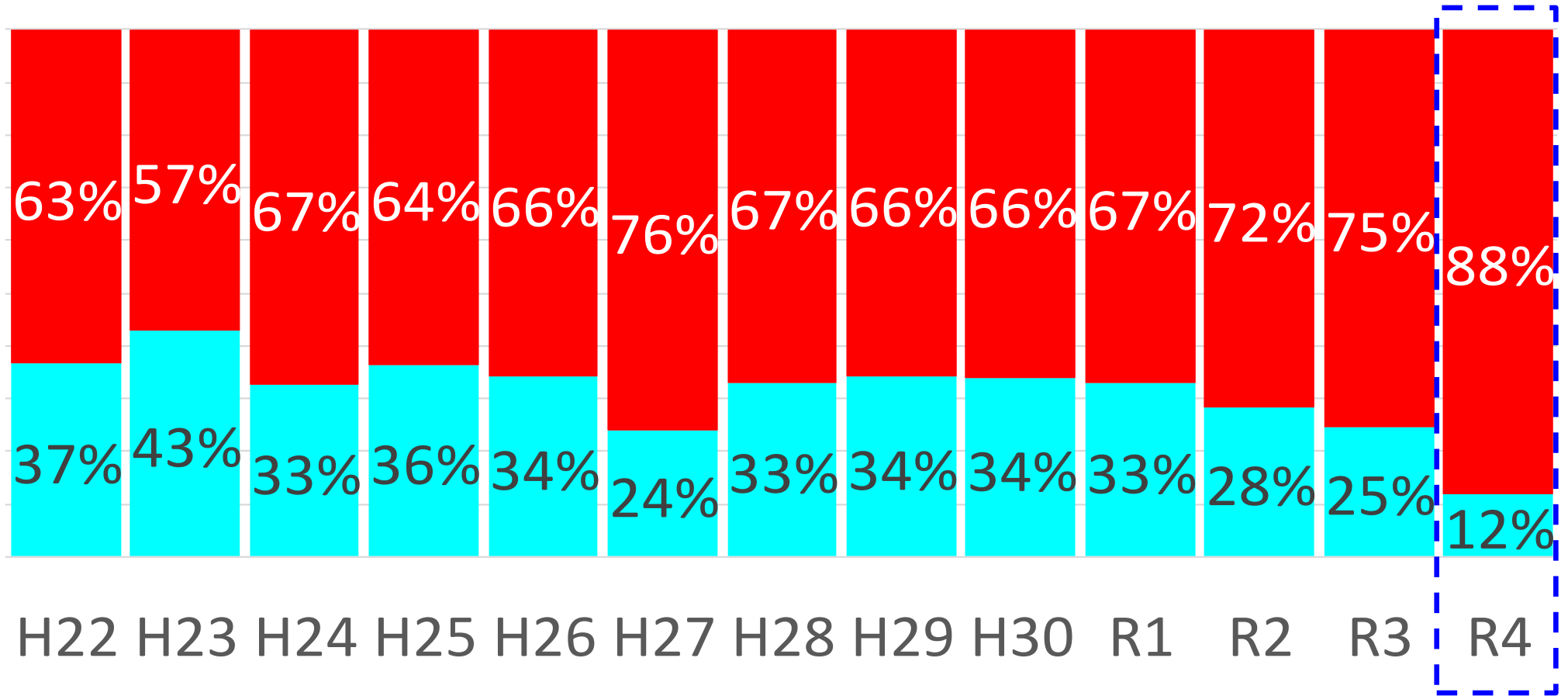


健康診断（統計）



健康診断(有所見者推移)

■ 有所見者
■ 異常無



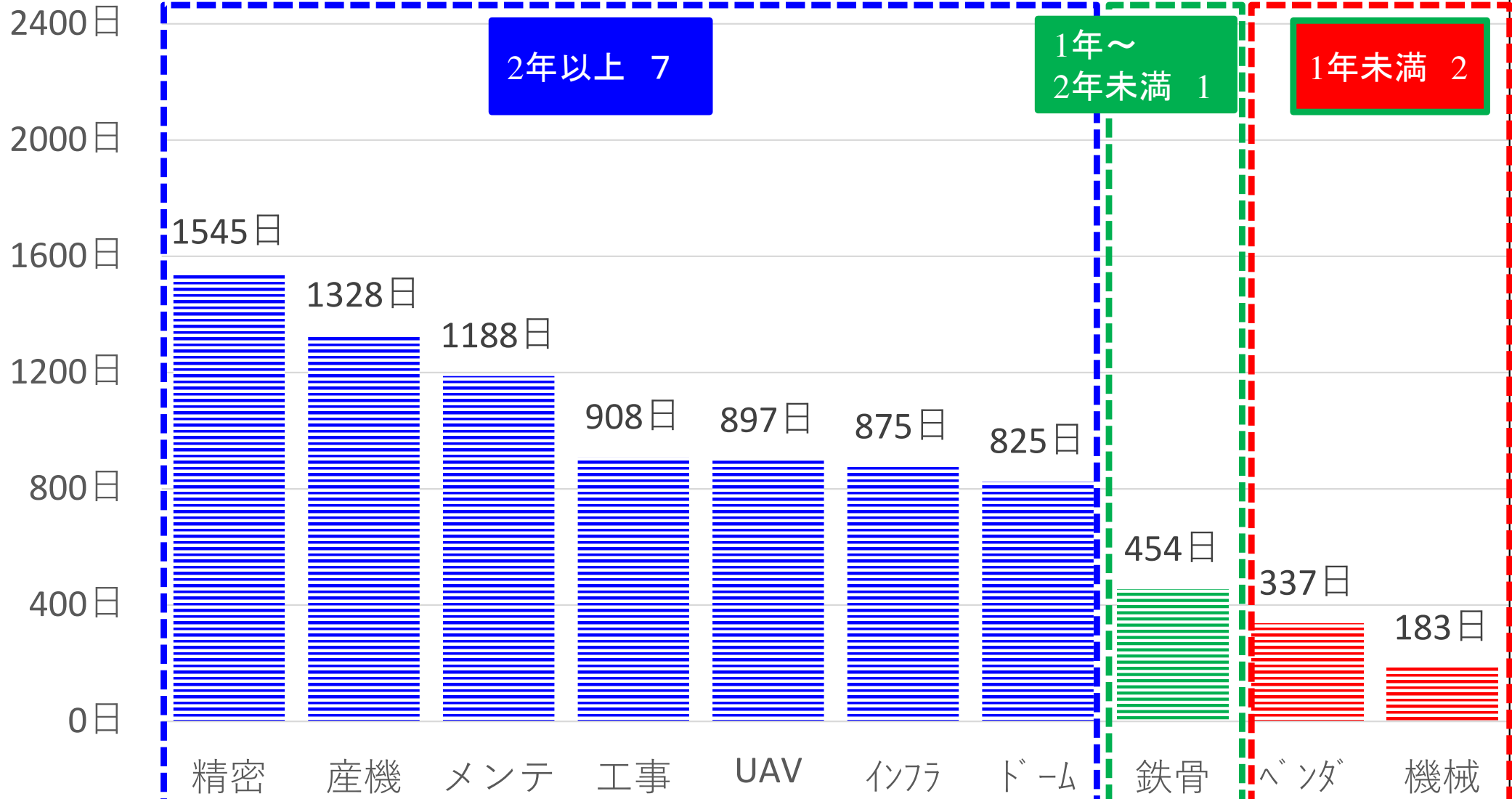
R4 受診者数269名 有所見者数 237名 88%

R3 受診者数263名 有所見者数 198名 75%

無災害（統計）

無災害 + 記録表									
目標時間								時間	
<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	
現在									
		自 平成		年		月		日	
		至 平成		年		月		日	

無災害日数 (R5.5.31現在)



安全

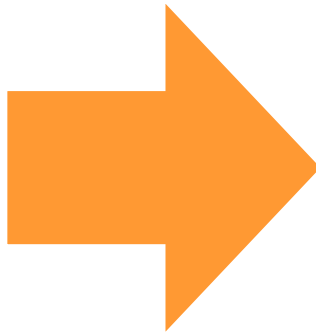
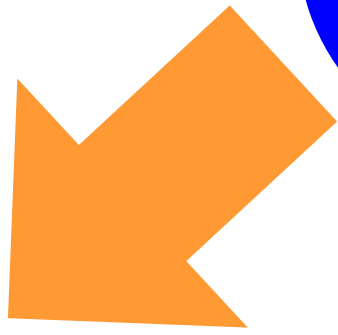
生産

プロ意識

品質

一人一人の意識の問題

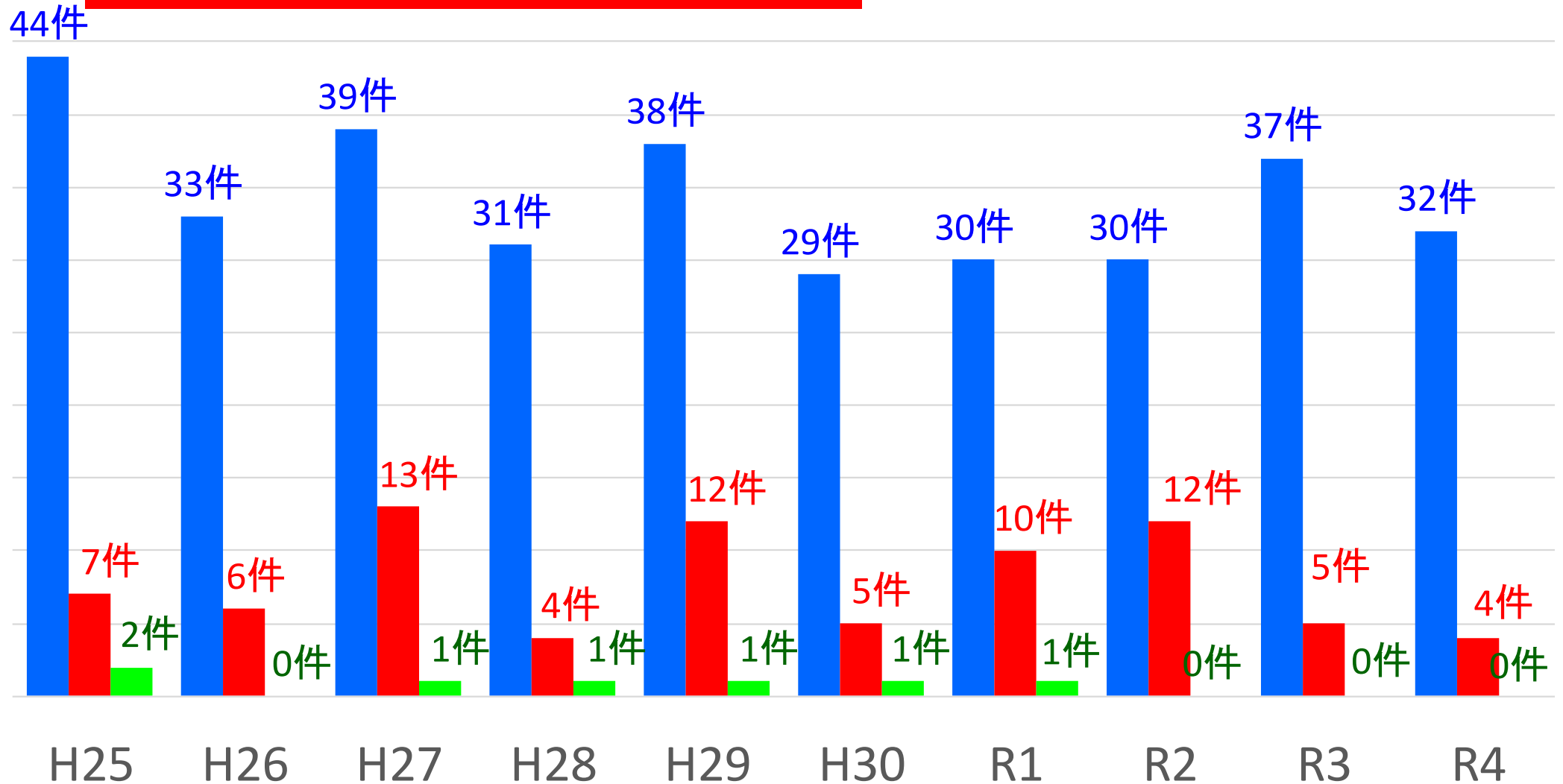
結果が変わる
良くなったり
悪くなったり



安全衛生計画

秋田県統計 災害件数推移 (同業種 4日以上休業件数)

■ 秋田県 ■ 大館管内 ■ 当社



令和4年 死亡災害発生状況（確定）

秋田労働局

No	署別	発生月	業種名	年齢 年齢 (○年以上 ○年未満)	事故の型	起因物	発生状況
1	横手	1月	木材伐出業 (6-2-1)	50歳代 (1年未満)	激突され	立木等	杉の間伐作業において、被災者は伐倒前作業として「杉立木周辺の除雪作業」を行っていた。被災者が作業していた箇所から沢を挟んだ反対側の斜面で同僚労働者が杉立木（直径55cm、長さ34.5m）をチェーンソーで伐倒したところ、伐倒方向がずれ、被災者に直撃した。
2	能代	3月	その他の化学工業 (1-8-9)	60歳代 (30~40年)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、 バイク	業務のため乗用車を運転し、高速自動車道の片側一車線区間を走行中、対向車線に進入し、対向車と衝突した。
3	秋田	5月	電気通信工 事業 (3-3-1)	50歳代 (10~20年)	はさまれ、 巻き込まれ	高所作業車	電気通信工事において、約3度の勾配の公道上に停止した高所作業車の後方で、被災者がアウトリガーを格納しようとしたところ、高所作業車が逸走（後退）し、高所作業車後部と民家のブロック塀との間にはさまれた。
4	大館	6月	木材伐出業 (6-2-1)	70歳代 (10~20年)	飛来、落下	伐木等機械	杉の皆伐作業において、被災者が杉立木を伐倒しようとしたが、倒れなかったため、同僚が木材グラブ機を運転操作し、既に伐倒した杉丸太を掴み持ち上げ、その先端寄りの側面で杉立木を押し倒そうとしたところ、掴んでいた杉丸太が落下し、真下にて伐倒方向の合図を行っていた被災者に当たった。
5	大曲	7月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	70歳代 (60~70年)	墜落・転落	用具	作業小屋の屋根の修理箇所を事前に確認するため、軒先に二連はしごをかけ、同僚がその下部を押さえ、被災者がはしごをのぼり下部から上部に移動したところ、上下連結部分のロック金具が外れていたため、はしごの上部が下方にスライドし、被災者が地面に墜落した。
6	秋田	7月	新聞販売業 (8-2-5)	50歳代 (5~10年)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、 バイク	新聞配達業務を終え、原付バイクを運転して事業場に戻るため、市道交差点を直進中、左側から交差点に進入してきた乗用車と衝突した。
7	大曲	8月	その他土木 工事業 (3-1-99)	50歳代 (5~10年)	高温・低温 の物との 接触	高温・低温環 境	田圃の草刈作業を同僚とともにしていた被災者が午後1時頃、草刈機械を持ったまま倒れているところを同僚に発見された。被災者は雨合羽を着用しており、高温環境下、熱中症を発症したものと推定される。

R4 秋田県全体14件 大館管3内件

No	署別	発生日	業種名	年齢 経 験 (○年以上 ○年未満)	事故の型	起因物	発 生 状 況
8	大館	8月	道路建設工 事業 (3-1-6)	70歳代 (30~40年)	交通事故 (道路)	トラック	道路補修工事において、他の作業員とともに当日の作業終了後の片付作業を行っていたはずの被災者が、作業の途中、単独で道路の中央線の仮ライン引き作業を行い、その際道路を走行してきたトラックに衝突された。
9	大館	8月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	70歳代 (20~30年)	墜落・転落	足場	住宅の外壁等塗装工事において、一側足場上で二階の窓の養生作業を行っていたところ、約4.6m下のアスファルト舗装地面に墜落した。
10	秋田	9月	港湾海岸工 事業 (3-1-11)	30歳代 (1~5年)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者は、港湾海岸工事現場に向かうため、クレーン船から横付けし固定している船（押し船）に降り、その後同僚が乗っている別の船（作業船）に乗り込み、操船を交代して現場に向かおうとしたところ、作業船が急に前進しクレーン船と押し船に接触して転覆し、同僚とともに落水した（同僚は救助された。）。
11	大曲	9月	産業廃棄物 処理業 (15-1-2)	40歳代 (1年未満)	墜落、転落	混合機、粉砕 機	産業廃棄物処理施設において、解体用つかみ機を運転操作して木材破砕機に木材を投入していた被災者が行方不明となり、木材破砕機及びその周辺から被災者の身体の一部が発見されたことから、被災者が何らかの原因により木材破砕機のホッパーに転落したものの。
12	横手	10月	パン、菓子 製造業 (01-01-04)	60歳代 (10~20年)	はさまれ、 巻き込まれ	エレベータ ー、リフト	被災者が、チェーンホイストを用いた荷物用エレベーターで2階の資材等を1階に下ろそうとしたが、搬器の観音開きの扉の片側が2階床に引っ掛かり停止したため、その扉を木槌で叩いて外したところ、ホイストのチェーンが緩んでいたことから搬器が下がり、左半身が搬器と2階床の間に挟まれた。
13	秋田	10月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	70歳代 (50~60年)	墜落、転落	屋根、はり、 もや、けた、 合掌	工場の屋根改修工事において、屋根の端で、手工具を用いて既存の屋根の下に新しい屋根材を押し込む作業を行っていたところ、バランスをくずし、コンクリート地面に墜落した。
14	横手	12月	電気通信工 事業 (3-3-1)	20歳代 (1~5年)	交通事故 (道路)	トラック	作業を終了し、事務所に戻るため県道をトラックで走行中、対向車線の路肩を超えて道路を逸脱し、道路脇の立木に激突。運転者が死亡し、助手席の同乗者が負傷した。

R4 秋田県全体14件 大館管内3件

令和5年度全社安全スローガン

『安全パトロール・安全対策を徹底し

目指そう労働災害0件』

全社安全目標

労働災害件数 0件

重点実施項目

1.月別重点テーマによる安全パトロールの実施 (月別パトロール計画書)

2023年	重点項目	内容			
3月	クレーン操作 玉掛状態は正常か？	・3・3・3運動実施しているか？ ・介錯ロープを使用しているか？	9月	保護具着用確認	・適正な保護マスクはされているか？ ・保護メガネ着用は？ ・耳栓を所持しているか？
4月	通路は明確に されているか？	・通路にはみ出していないか？ ・通路にコード/ホースはないか？ ・通路は汚れていないか？	10月	吊具の確認	・ワイヤーロープは正常か？ ・吊具クランプ/マグネット等の 状態確認
5月	職長パトロール	・新入社員帽子識別されているか？	11月	職長パトロール	・整理、整頓、清掃は実施されているか？
6月	動いている設備には 手を入れない	・手が入りそうな箇所はないか？ ・安全カバー必要箇所はないか？	12月	火災予防確認	・消火設備点検の確認 (置場所表示位置確認) ・電気コード異常はないか(たこ足配線)
7月	部門長パトロール	・熱中症対策は取られているか？ ・社内安全ルールは守られているか？	1月	場内外 <u>転倒危険箇所</u> はないか？	・工場出入口 ・駐車場 ・滑り止めはあるか？
8月	職長パトロール	・作業服装に乱れはないか？	2月	職長パトロール	・設備の清掃、点検実施されているか？

重点実施項目

2.安全対策の実施

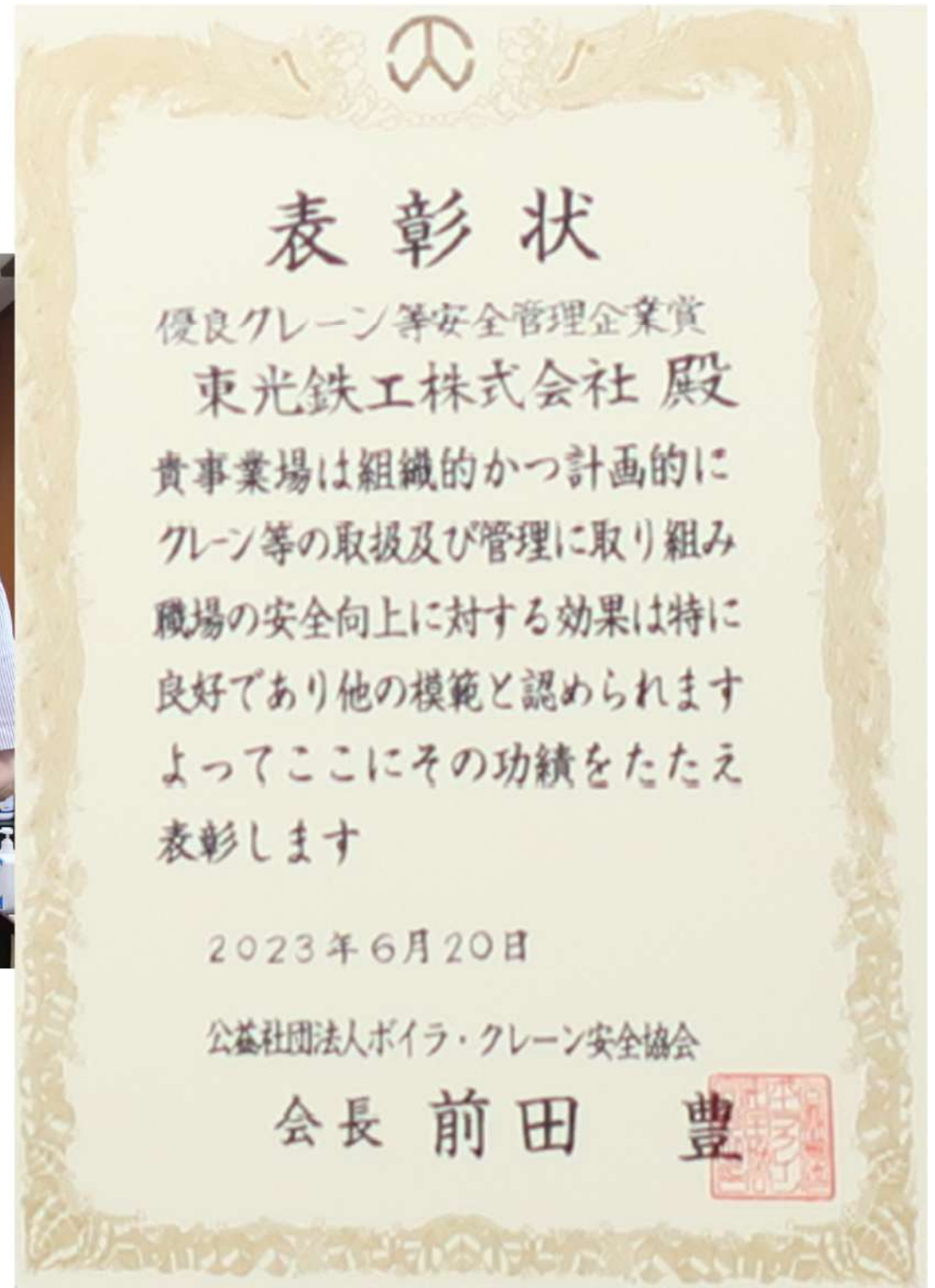
■過去労監指摘事例の再点検

■過去災害事例の再点検

重点実施項目

3.社内安全教育の充実

- 新入社員教育・中途社員教育
- 安全委員教育
- 特別安全社内教育
- クレーン特別教育
- 玉掛特別教育
- アーク溶接特別教育
- 足場組立特別教育
- フルハーネス特別教育等



部門別

安全衛生活動計画

令和5年度 安全衛生活動計画書

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

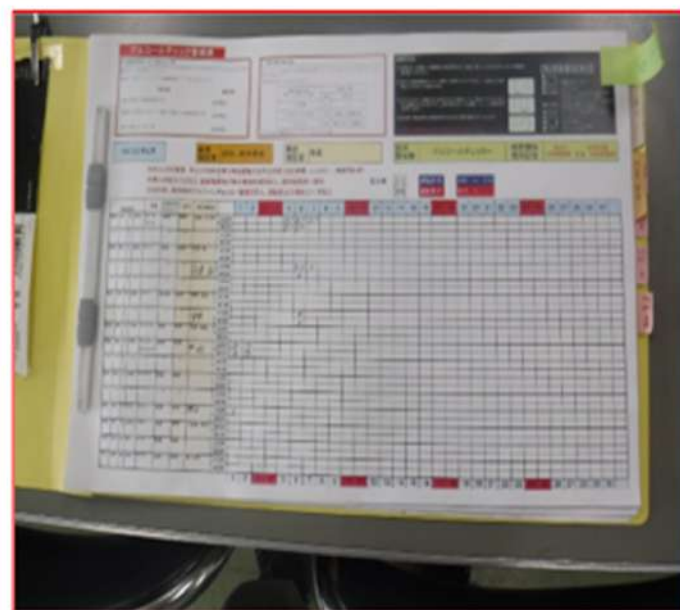
部門名

鉄骨事業部

前年度反省	労働災害は0件でした。引き続き安全衛生活動を通じてゼロ災を目指す。又、災害には至らないが軽微な車輛物損事例が発生した。発生状況について事業部内で安全意識・認識を共有する。		
今年度基本方針	常時、安全作業・安全確認を意識して、無災害を目指す		
重点実施事項	①クレーン災害の予防・撲滅 ②社員の健康管理(健康チェック・検温・アルコールチェック) ③各種保護具の適正な着用 ④5S活動の継続		
具体的 実施計画	内 容	担 当	スケジュール
	①安全基本ルール of 遵守・再認識	全員	随時
	②毎日の健康チェック・検温及び車輛移動前後のアルコールチェックの実施	全員	毎日・常時
	③各種保護具を適正に着用して安全作業に努める	全員	随時
	④5S活動の推進でより良い職場環境を整える	全員	随時

【①③ 安全掲示物、安全基本ルールの再認識】

【② アルコールチェックの実施】



【② 熱中症対策と毎日の健康チェック】



令和5年度 安全衛生活動計画書

期間：令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

ドーム事業部

<p>前年度反省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット1件発生 雪と油で鋼材が滑り、吊荷を落下させてしまった。 KY前に再周知・再教育を実施 ・5S活動を計画していたが、徹底出来なかった。 		
<p>今年度基本方針</p>	<p>基本作業の徹底で労働災害、ヒヤリハット「0」</p>		
<p>今年度重点実施 事 項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3S活動の実施 2. KY活動の実施 3. 健康維持・体調管理の徹底 4. 報・連・相の徹底 		
<p>具体的実施計画</p>	<p>具体的内容</p>	<p>担 当</p>	<p>スケジュール</p>
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全基本ルールの遵守 2. 月2回の自主パトロールの実施で 危険の芽を排除 3. KY前の災害事例・ヒヤリハット 事例の紹介 4. 週末清掃による、3S活動の実施 	<p>全員 職班長 職長 全員</p>	<p>随時 月2回/第2・4週 毎週火曜日 毎週金曜日</p>

◎放水訓練

・2023.4.14に放水訓練を実施



◎場外一斉清掃

・2023.4.21に本宮一斉清掃を実施



◎KY前の災害事例の紹介

・毎週1回火曜日に実施



令和5年度 安全衛生活動計画書

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

インフラ鉄構事業部

前年度反省	<p>無災害を継続して達成する事ができたが、重大災害に繋がるヒヤリハットが連続して起きてしまった。 安全及び5Sに対する意識が向上してきているが、安全への手抜きがまだある。 全員が互いに安全のため注意しあえる職場環境作りが必要。</p>		
今年度基本方針	<p>5S活動・KY活動・ヒヤリハットを生かして安全で災害の無い職場作り</p>		
重点実施事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 5S活動の強化 2. KY活動の強化 3. ヒヤリ・ハット委員会等の安全活動継続 4. メンタルヘルスケアの充実 5. 無災害の継続 		
具体的 実施計画	具体的内容	担当	スケジュール
	・エリア毎に週末一斉清掃を実施する。	全員	7/1～6/30
	・朝礼後、各班ごとにKYを実施して内容を作業場に掲示する。製品重量の確認と表示を確実に行う。	各班毎 安全委員	毎朝
	・開催月毎にテーマを設定し、過去のヒヤリハットに対しての対策・予防方法を検討し、確認し合う。	安全委員 作業者	毎月

【場外一斉清掃の実施(R5.4.24)】



【玉掛安全講習会の実施R5.05.26】



令和5年度 安全衛生活動計画書

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

工事事業部

前年度反省	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度、労災0件ではあったが、事故として1件発生させてしまった。 ・各現場の安全対策が、まだ統一化できていない。 		
今年度基本方針	安全対策の統一化を図り、ゼロ災害を目指す		
今年度重点実施事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. リスクアセスメントを取り入れた安全衛生打合せを継続的に実施する 2. 日々の安全衛生打合せ(作業指示書)の完全実施 3. 不安全行動に対する指導の強化 		
具体的実施計画	具体的内容	担当	スケジュール
	1.危険予知活動時のリスクアセスメント完全実施	各作業所全員	作業開始前
	2.安全衛生打合せ(作業指示)記録書を作成し、作業変更時は再度打合せを行い、予定外作業は禁止する	現場責任者	作業前日打合せ
3.作業環境・作業手順を全員に周知し、不安全行動に妥協・黙認をしない。	各作業所全員	作業開始前・作業中	

多茂木橋作業所

【熱中症対策で日よけの設置】



【熱中症対策用の救急箱設置】



湯瀬温泉郷橋作業所

【昇降階段に屋根の設置】



【昇降ステップに滑り止めの設置】



2023年度 安全衛生活動計画書

期間:2023年7月1日～2024年6月30日

部門名

メンテナンス事業部

<p>前年度反省</p>	<p>危険作業への注意喚起を継続し、大きな災害もなく年度をまたぐことができた。現場毎の事前打合せ・KY運動を徹底し、今後もさらなる安全意識の高揚に努めていきたい。</p>		
<p>今年度基本方針</p>	<p>新規社員への教育と基本ルールの厳守で災害・クレームが発生しない、安全な作業環境の確立を目指す。</p>		
<p>今年度重点実施事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規社員への安全教育を災害事例集等の資料を基に実施 ・KY活動による危険箇所の洗い出しと、安全対策の実施 		
<p>具体的実施計画</p>	<p>具体的内容</p>	<p>担当</p>	<p>スケジュール</p>
	<p>客先と現場状況の確認</p>	<p>現場責任者</p>	<p>作業前</p>
	<p>危険予知活動報告書の作成</p>	<p>全員</p>	<p>朝礼/作業前</p>
	<p>法令(資格等)の厳守</p>	<p>全員</p>	<p>年間</p>
	<p>社員への安全教育実施</p>	<p>安全委員</p>	<p>年間</p>
	<p>適正な作業服・保護具の着用</p>	<p>全員</p>	<p>年間</p>

KY活動により安全対策の強化

(例：作業エリアの人払い・区画分け)



●作業前KY活動



●警標等使用しての立ち入り禁止措置



新規社員への安全教育



●安全教育使用資料例



●安全教育風景

令和5年度 安全衛生活動計画

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

ベンダー事業部

<p>前年度反省</p>	<p>・労働災害件数0件達成(無災害継続日数367日)、無災害日数を掲示する事で意識的に災害0を目指す。</p>		
<p>今年度基本方針</p>	<p>危険予知の周知徹底と安全基本ルールに則った作業の共有で安心して働くことができる職場作りをしよう</p>		
<p>重点実施事項</p>	<p>・過去の災害やヒヤリハット事例を踏まえたKY活動の強化 ・場内外の安全基本ルールの周知と遵守による、安全作業の徹底 ・設備点検の徹底で作動不良等による事故・労働災害の撲滅</p>		
<p>具体的実施計画</p>	<p>具体的内容</p>	<p>担 当</p>	<p>スケジュール</p>
	<p>・作業終了後の点検・清掃・整理整頓の徹底</p>	<p>各職班長</p>	<p>随 時</p>
	<p>・KY活動の強化</p>	<p>職班長・安全委員</p>	<p>毎朝礼後</p>
	<p>・保護具着用・管理の徹底</p>	<p>保護具管理責任者</p>	<p>随 時</p>
	<p>・設備作業前点検と作業後メンテナンスの徹底</p>	<p>-</p>	<p>随 時</p>

資材搬入時 高さ要注意箇所



・トラックにて資材を搬入する際、梁下の一部に高さが3.5M以下の部分があり、トラックの上部が接触する恐れがある。

高さ制限+注意バーを設置



・搬入口へ高さ制限用のバーを設置。接触の恐れのある高さへ合わせ、接触する前段階で防止する。



異常想定訓練の実施予定

・前年度実施した、異常想定訓練を予定。地震や火災、負傷者の発生を想定し、放水訓練と同時に行う事で、問題点や課題を抽出し、今後に繋がるよう活動を行っていく。



令和5年度 安全衛生活動計画書

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

産業機械事業部

<p>前年度反省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガ・災害等無く、無災害を継続できた ・職場の危険有害箇所を1件改善できた 		
<p>今年度基本方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・無事故・無災害の継続 ・3Sの徹底で働きやすい職場づくり 		
<p>重点実施事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. KY活動、3S活動の強化 2. 指差し呼称の推進 		
<p>具体的 実施計画</p>	<p>具体的内容</p>	<p>担 当</p>	<p>スケジュール</p>
	<p>1. 作業前にKY活動を実施する</p>	<p>各班長</p>	<p>随時</p>
	<p>作業後は『整理・整頓・清掃』を行う</p>	<p>全員</p>	
	<p>2. 指差し呼称の実施を呼びかける</p>	<p>安全委員</p>	<p>随時</p>
<p>作業中に指差し呼称を実施する</p>	<p>全員</p>		

● 4/20 場外清掃実施



令和5年度 安全衛生活動計画書

期間:令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

機械事業部

前年度反省	<ul style="list-style-type: none"> ・長年(約18年間)無災害が続いていたが、災害が出てしまい残念でした。 183日(5/31付) 		
今年度基本方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. KY活動の強化で無災害の継続を図る。 2. 3S活動を徹底し、安全作業の強化 		
重点実施事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作業前のKY活動の徹底及びヒヤリハットの周知徹底 2. 作業後と週末 『 整理・整頓・清掃 』 徹底 		
具体的 実施計画	具体的内容	担 当	スケジュール
	・作業前ミーティングでKY作業を周知させる。	役職者 リーダー	毎日
	・作業時の安全区域の確保	全員	随時
	・作業後の整理、整頓、清掃	全員	毎日
	・週末の大掃除	全員	週末

令和5年度 安全への取り組み

機械事業部

1. 床塗装の実施



2. 窓掃除の実施

令和5年度 安全衛生活動計画書

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

部門名

精密事業部

前年度反省	<p>・人員不足による作業負荷バランスが良くない状況であったが、作業協力と注意喚起で無災害を継続できた。</p> <p style="text-align: center;">無災害継続日数(1575日 6月30日時点)</p>		
今年度基本方針	<p style="text-align: center;">心身の健康維持と無災害の継続</p>		
重点実施事項	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに集中した作業ができるよう体調管理を呼び掛ける ・社内5S会議との連携で作業環境改善を進めて行く ・作業中の不安全行為の防止 		
<p style="text-align: center;">具体的 実施計画</p>	<p>具体的内容</p>	<p>担 当</p>	<p>スケジュール</p>
	<p>・周りの作業者への目配りと声掛けで、体調不良等への対応を行っていく</p>	<p>安全委員 全員</p>	<p>随時</p>
	<p>・5Sパトロール時に作業環境の改善が必要なところがあれば討議して改善を進める</p>	<p>安全委員 5S委員</p>	<p>5Sパトロール時</p>
	<p>・作業中に不安全行為を見かけたら声掛けして全員で安全な職場を作っていく</p>	<p>安全委員 全員</p>	<p>随時</p>

工場内外環境改善状況



・通路脇にある棚が通行時のすれ違いの妨げになっている時がある。棚に置いた物がハミ出ている時もあり危険。

・棚を他の場所に移動して安全に通行できるようにした。



工場内外環境改善状況



・棚の上に箱が置いてあり、地震などで落下する可能性あり。箱を取る時も高さがあり危険な状況。

・箱の中を整理して棚の中に納まるようにして、棚の上には箱を置かないようにした。



令和5年度 安全衛生活動計画

期間: 令和5年7月1日～令和6年6月30日

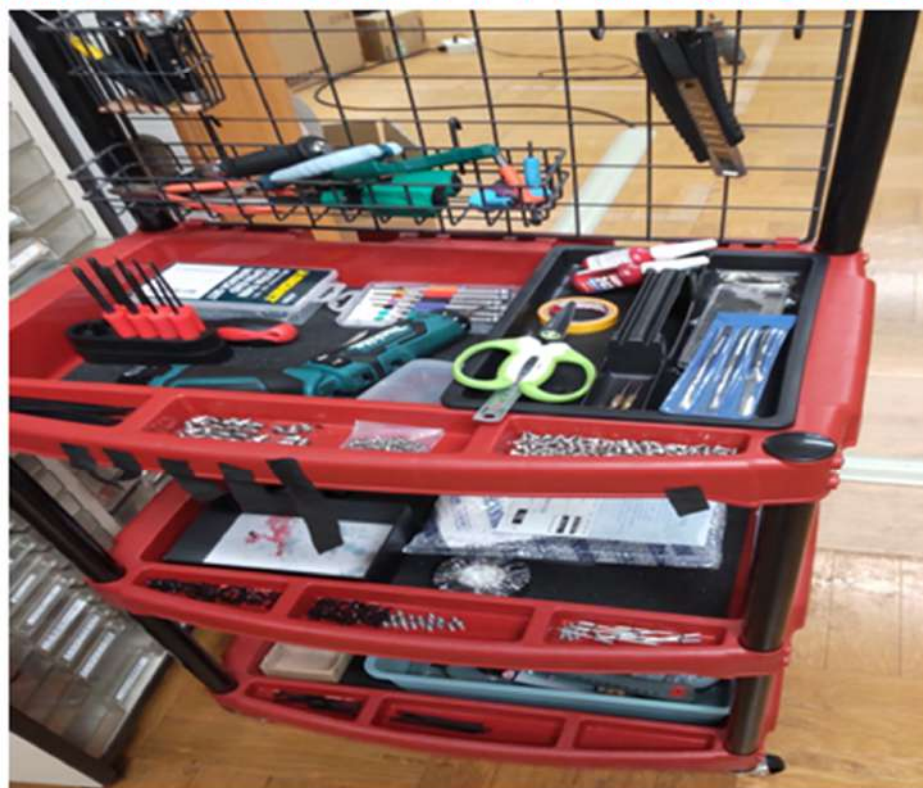
部門名

UAV事業部

<p>前年度反省</p>	<p>ドローン飛行前の機体確認等の徹底により、機体修理・点検後の飛行テスト時の事故が大幅に減ったので、継続していきたい。 体調不良や新型コロナ等の感染症による不測休暇が多かった。</p>		
<p>今年度基本方針</p>	<p>飛行前点検の徹底と職場の健康促進</p>		
<p>重点実施事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローン飛行前のKYミーティング・機体確認の徹底 ・飛行時、作業時の保護具の完全着用の徹底 ・部品置き場、作業場の整理整頓 ・体調管理、感染予防の促進 		
<p>具体的 実施計画</p>	<p>具体的内容</p>	<p>担 当</p>	<p>スケジュール</p>
	<p>・ドローン飛行前のKYミーティングの実施</p>	<p>作業者全員</p>	<p>随 時</p>
	<p>・ドローン飛行前の機体チェックの徹底</p>	<p>作業者全員</p>	<p>随 時</p>
	<p>・部品置き場、作業場の整理整頓</p>	<p>製造課全員</p>	<p>随 時</p>
	<p>・体調管理、感染予防の促進</p>	<p>全員</p>	<p>随 時</p>



※組立・修理用部品を機種毎にわかりやすく保管場所の区画分けを実施



※作業効率向上のため、ツールワゴンを導入した。

安全部門表彰



連続無災害部門 7部門

精密事業部

産業機械事業部

メンテナンス事業部

工事事業部

UAV事業部

インフラ鉄構事業部

ドーム事業部

安全標語表彰

応募総数 178点



最優秀作品



『意識して取り組む作業に危険なし
みんなを守るゼロ災職場』

インフラ鉄構事業部 齋藤則枝

応募総数178点の中から選ばれました。
沢山のご応募ありがとうございました。

優秀作品 9作品

優秀	したか点検 つけたか保護具 基本に戻って再確認 意識を高めて0災職場	建築工事	渡辺 陽子
優秀	気を抜くな 慣れと油断に潜む事故 各自の意識で無災害。	精密	工藤 直人
優秀	災害は慣れと心のゆるみから 捨てよう過信 戻ろう初心。	精密	山内 秋菜
優秀	築こう安全 気付こう危険 明日の為に 家族の為に	機械	山田 俊晴
優秀	ご安全に！言葉だけでは不十分 基本動作の徹底で皆で目指そう労働災害0件！！	インフラ	成田 卓史
優秀	正しい作業で 安全作業 みんなで作ろうゼロ災職場	インフラ	虻川 純一
優秀	クレーン作業 動かす前にぐるりと一周確認を、指差し声だし安全作業	インフラ	木村 淳一
優秀	日々の作業 目指すゴールは 無災害！	産業機械	仲沢公房
優秀	考えよう それは 本当に 安全か？	ベンダー	奈良 翔太

全国安全週間スローガン

『高める意識と安全行動

築こうみんなのゼロ災職場』

令和5年度 全社安全ゼロガン

『安全パトロール・安全対策を徹底し

目指そう労働災害0件』

※直近、最も災害が多い部門

安全委員長コメント

釈迦内 安全委員長

社長コメント

菅原社長

(第29回)
令和5年度
安全衛生大会

TOKO 東光鉄工株式会社